

RCC NEWS

第4号

発行：株式会社アール・シー・シー

〒114-0014 東京都北区田端6-3-2 0ピラカミムラ1F TEL.03-3822-4170 FAX.03-3822-7945 <http://www.rcc-ds.co.jp>

第33回 RCC 夏期研修会

RCC 恒例の夏期研修会が8月8～10日の日程で行われました。

研修会も今回で33回目を迎えましたが、今年は受付初日で満員になってしまうほどの人気で、キャンセル待ちで行けなかった人も多く出てしまいました。

会場は昨年と同じ『ハンターマウンテン塩原』（栃木県那須郡）。標高1,200mの広大なフィールドをバックに普段の教室のレッスンとは違ったレッスンが行われました。

2泊3日のまとまった時間、ドラムに接する機会は貴重なもので、参加した生徒さんはメキメキと腕をあげていました。



全体の研修の流れは以下の通り。

1日目 (8/8)

会場到着後、研修会全体の説明があり、その後は荷物を自室に置いてすぐにレッスン開始。夕食まで数時間のレッスン。夕食後は猪俣先生のクリニック。



恒例の“猪俣 猛 校長”のクリニック



クリニックの締め括りのソロは圧巻

2日目 (8/9)

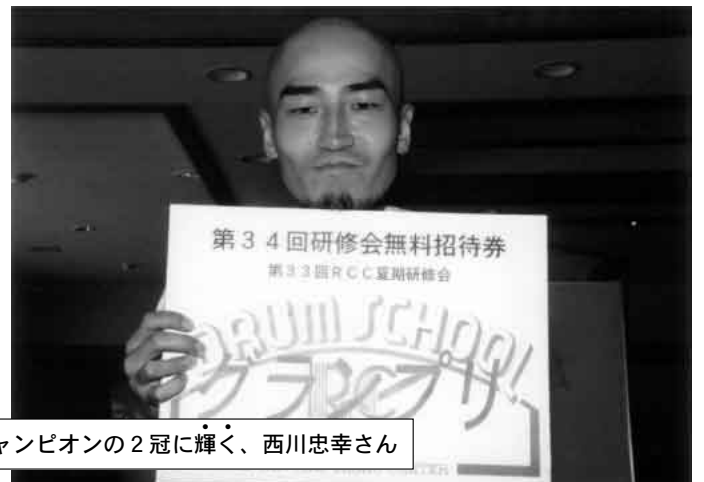
朝の体操、ジョギングに始まり、途中 若干の自由時間を除いてほぼ一日中レッスン。夜は恒例のドラムバトルチャンピオンシップ予選。

3日目 (8/10)

研修の総仕上げの発表会&ドラムバトルチャンピオンシップ決勝。及び表彰式

特別 猪俣賞
宮崎はるかさん

グランプリとバトルチャンピオンの2冠に輝く、西川忠幸さん



各等科の先生より所見を伺いました。

初等科 (大野 義浩 先生)

那須高原に嵐を呼んだ3日間お疲れ様でした。

今回初級を担当させて頂きましたが研修会初参加の方が殆どだったのに私が生徒だった時と違いずいぶんと落ち着いているなあと感じていました。

初対面の人達ともしっかりとグループをまとめたりしてた人、見た事無いフレーズが3日間で自分



初等科アンサンブル賞
木下 淳さん、藤元徹富さん、岡古都香さん

の物に出来た。最初は人の演奏など耳に入らず一人の世界で

生かせる事ができると一緒に研修会を過ごした私も嬉しいです。

個人的には人より目立ちたいとか型破りな事したいとか演奏技術以外の面でも個性と言うか自分をアピール出来るものを研修会の中でも出して頂きたいし引き出してあげられればと日々思っております。少々毒気があってもよいのでは・・・



初等科優秀賞
原 陵子さん

の物に入らず一人の世界でやっていたのにグループ内で他の人の音が細かく聞けてアンサンブルがよくなった等、皆さんそれぞれに収穫があったのではないかと思います。(初等科課題曲作曲:関根克之先生)



初等科審査員賞
有本 聖さん

中等科 (大野 謙 先生)

今回の研修会での中等科課題曲(作曲:山本雄一先生)はとても考えさせられるものでした。

譜面が配られたときに「1枚だけで簡単そう・・・」と思った方もたくさんいらっしゃるのではないのでしょうか？

しかし、そこが今回の落とし穴・・・左の上のほうに書かれていた

bounce feelを表す記号が書かれているのに気付いた方はどれくらいいたのでしょうか。

単純な8ビートだと思っていたのではないかと思います。あの、スティービー・



ワンダーの曲「Sir Duke」を聴かされるまでは・・・

ちょっと腰が浮き上がるような感じ。心地よいグループというのでしょうか・・・そのfeelを感じながら、課題曲を演奏をしてくれと言う事だったんです。

これは、本当に困難なことだと気が付かれたのではないのでしょうか。

単純にバウンスといわれても、一人一人の感じ方が違っていたのではアンサンブルにはなりません。4人のグループなら4人の息がピッタリ合わなければいけないという事になる訳です。そのためには、いつもより周りの音に気を配らなければなりません。

更には、自分がリードするような演奏ができれば最高だと思います。

さて、実際に演奏をしてみて、皆さんはどうだったでしょうか？

譜面を覚えることはかなりスムーズに行ったように思いました。

バウンスするという事に対しても、時間とともに体に入ってきたようで、譜面で書かれている部分は、いい感じで演奏できていたのではないかと思います。

ただ、問題はsoloの部分・・・

自分の好きなように演奏できるようになった瞬間、バウンスフィールを忘れてしまう人が多かったようです。

難しい事をするのではなく、いかにバウンスし、心地よいsoloを叩けるのかを追求してもらえたなら、もっと良いものにな

ったのではないかと思います。

バンドにとってのドラマーというのは、リズムをリードする責任者と言っても過言ではありません。

どんなfeelの曲に対しても、他のパートの人たちを引っ張って行ける、説得力のある演奏をしなければなりません。

そういった事にたいしても今回の課題曲は練習になったのではないかと思います。

それでは、これからも楽しく、ドラムを叩いて行きましょうっ！！



中等科審査員賞
河西香奈さん



中等科アンサンブル賞
高田朋枝さん、樋口佳奈子さん、佐藤俊江さん、柳井悠水子さん

高等科 (窪 耕一郎 先生)

今年の高等科の面々、中等科からステップアップしてきた人が多く顔触れが新鮮でした。今年の課題曲は『A&Q (JAZZ SAMBA)』で猪俣先生の書き下ろし。内容タイトルからも想像出来るように、サンバのソロで始まりジャズへと展開して行きます。



高等科優秀賞
坂庭淳太さん

猪俣先生からのテーマは「相手のフレーズを聴いて答える様にソロをする事!!」となっており、ソロにおいてもきちんと前のプレイヤーからの流れを引き継いでソロを叩く事です。

今回の目玉として優子先生のパーカッションのクラスと一緒の演奏もありました。

1日目、みんなでリーディングしつつ曲に慣れて行くようにレッスン。しかし、各グループ結構苦戦。2日目にはグループ内でコミュニケーションも出来てきて我々講師も一安心。さすが、この辺は高等科と言えよう。

パーカッションも入るグループも決定し、細部をどんどん詰めてゆく。曲中グループで創作する部分もあり皆真剣そのものでした。

各グループ、サンバの部分よりも4ビートになってからのアン



高等科審査員賞
宮本知聡さん

サンプルがなかなか決まらなかったのですが3日目の発表会には各グループ、素晴らしい演奏を聴かせてくれました。



高等科アンサンブル賞

中井雅彦さん (Per.), 酒井孝元さん, 松川尚史さん
坂庭淳太さん, 岡部量平さん (Per.), 渋谷健司さん (Per.)
永野京子さん (Per.), 東條絢子さん (Per.)

短い3日間でしたが、高等科のみんなの成長を感じ取る事が出来た事が嬉しかった。

賞を取れたグループも最高でした!! また来年、参加してくれるのを期待しています。

パーカッション (猪俣 優子 先生)

パーカッションクラスは今回5名の生徒さんを迎えての研修会となりました。普段、月に2回のレッスンという短い時間でしかパーカッションに接する事ができない中、ほぼ一日中叩ける条件というのはとても嬉しい反面、こんなに手が痛



いものなのだと思われた方もいたのではないのでしょうか? コンテストにも高等科のグループと共に参加させていただきました。同じリズムを受け持つドラムとパーカッションですが、ビートを感じながらお互いに聴き合う事がいかに大切で、それをうまくわかりあえれば素晴らしい

アンサンブルが生まれるという事を痛感しました。

これは楽器やジャンルなどを超えて共通するもので、これこそまさしくグルーブなのではないでしょうか?、なんて小難しい事を書きましたが、今回の研修会ではパーカッションクラスは和気あいあい楽しい時間を過ごす事ができました。

ドラムの方も是非一度パーカッションクラスを覗きにきてみませんか?



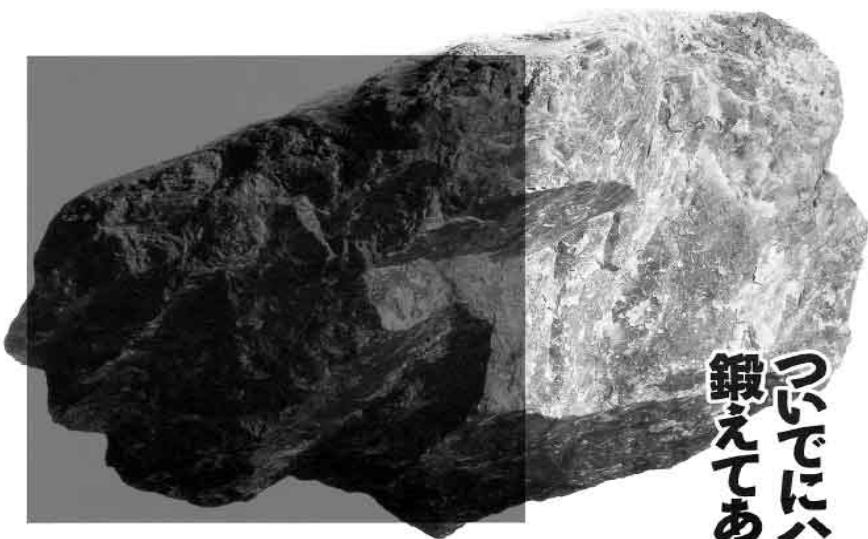
第33回 RCC 研修会 各賞 受賞者

グランプリ	西川忠幸	川上楽器
特別猪俣賞	宮崎はるか	スガナミ町田
優秀賞		
高等科	坂庭淳太	伊藤船橋
中等科	木下晋之介	長谷川楽器
初等科	原 陵子	王子センター (OG)
審査員賞		
高等科	宮本知聡	柏屋浦和
中等科	河西香奈	川上楽器
初等科	有本 聖	つぶえ
アンサンブル賞		
高等科	松川尚史	ホットハーツ
	酒井孝元	サウンドバル
	坂庭淳太	伊藤船橋
	永野京子	研究室 (Per.)
	中井雅彦	研究室 (Per.)
	渋谷健司	研究室 (Per.)
	東條絢子	研究室 (Per.)
	岡部量平	研究室 (Per.)
中等科	柳井悠水子	柏屋浦和
	佐藤俊江	多田屋稲毛
	樋口佳奈子	スガナミ町田
	高田朋枝	多田屋稲毛
初等科	富岡古都香	スター蒲田
	藤元 徹	柏屋川口
	木下 淳	サウンドバル
ドラムバトル チャンピオン		
	西川忠幸	川上楽器

研修会に参加した皆さん、お疲れさまでした。惜しくも行けなかった生徒さんは、来年こそは参加できるようにがんばってください。ちなみに来年の日程、会場は、今年と同じ、8月8日~10日『ハンターマウンテン塩原』の予定です。

※ 今回『CD Review』はお休みさせていただきました。

LISTEN TO YOUR PULSE



ついでにハートも
鍛えてあげよう。

	店名	レッスン日	担当講師名	電話	所在地
東京	RCC本部教室	月~土	猪俣猛, 関根, 板垣, 猪俣(優), 横川	03(3822)4170	北区田端
	島村楽器錦糸町店	火, 金	伊藤, 黒田	03(5600)3888	墨田区江東橋
	スター楽器蒲田店	木, 金	芥川	03(3738)1313	大田区蒲田
	スター楽器池上センター	火	島村	03(3755)2131	大田区池上
	富地楽器神田センター	火, 水, 金	多々良, 渡辺	03(3255)2757	千代田区神田小川町
	ヤマハミュージック荒井	木, 金	関根, 島村	03(3902)5411	北区赤羽
	ヤマハ王子センター	月, 火	田口, 窪	03(3914)2794	北区王子
	ヤマハ駒込センター	水, 木	黒田, 田口	03(3940)6086	豊島区駒込
	ミュージックワダ	水	窪	03(3425)5152	世田谷区宮坂
	富地楽器サウンドバル小金井店	火, 金, 土, 日	渡辺, 小出, 高垣	042(381)3331	小金井市本町
	富地楽器サウンドバル立川店	月, 土	河野, 島村	042(524)1313	立川市錦町
	スガナミ楽器アネックス	月, 火, 水, 金, 土	島村, 高垣, 窪	042(726)0311	町田市中町
スガナミ楽器多摩店	火, 木, 金	山本	042(375)5311	多摩市山王下	
神奈川	スガナミ楽器相模原センター	月	高垣	042(757)0806	相模原市相模原
	スター楽器小杉センター	水	関根	044(722)6396	川崎市中原区
	川上楽器満の口店	月, 水, 木, 土	渡辺, 島村	044(822)6242	川崎市高津区
	厚木楽器アミ厚木	日	窪	0462(22)3473	厚木市中町
	長谷川楽器駅前センター	水	渡辺	0467(85)9835	茅ヶ崎市幸町
千葉	島村楽器KN本八幡店	木	小出	047(321)2215	市川市八幡
	島村楽器野田ノア店	火	寺岡	0471(25)8433	野田市中根
	島村楽器津田沼店	木	黒田	047(478)5999	船橋市前原西
	多田屋ミュージックプラザ	日, 火	渡辺, 田切	043(287)1411	千葉市稲毛
	多田屋茂原センター	木	伊藤	0475(23)5411	茂原市高師町
	伊藤楽器船橋店	日	田切	047(431)0111	船橋市本町
埼玉	伊藤楽器北習志野センター	金	田切	047(465)0111	船橋市習志野台
	伊藤楽器松戸センター	火, 木	関根, 田切	047(368)1161	松戸市松戸
	柏屋楽器川口店	土	山本	048(257)1411	川口市幸町
	柏屋楽器浦和店	月, 火, 土	黒田	048(822)5391	さいたま市仲町
	柏屋楽器大宮センター	月	関根	048(642)2637	さいたま市下町
	島村楽器北戸田店	月	山本	048(422)9734	戸田市美女木東
	島村楽器新所沢店	水	板垣	042(998)8255	所沢市緑町
	キノシタ楽器所沢店	火	小出	042(923)0010	所沢市日吉町
茨城	大野楽器MACS	火, 金	大野	0489(86)8686	越谷市南越谷
	島村楽器大宮フット店	金	多々良	048(648)6660	さいたま市宮町
	島村楽器水戸店	金	伊藤	029(233)2121	水戸市宮町
	島村楽器勝田店	月	板垣	029(272)6969	ひたちなか市春日町
中国地区	益原楽器栗原センター	火, 金	岸田	0848(23)7100	尾道市栗原西
	スガナミ楽器府中センター	水	岸田	0847(45)7884	府中市元町
	スガナミ楽器神辺センター	木	岸田	0849(63)0949	広島県深安郡
	寿美音楽教室	月	岸田	08472(2)0185	広島県世羅郡
	島村楽器岡山店	木, 日	清藤	086(226)8111	岡山市中山下
Studio J		伊藤	043-293-2861	千葉市緑区	
つぶえ音楽教室		横川	0492-55-0909	埼玉県富士見市	
アイ音楽教室		板垣	048-874-0147	さいたま市中尾	
Music Factory ARK		芥川	0467-74-8888	神奈川県高座郡	
ホットハーツ・ドラムスクール		清藤	086-448-2677	倉敷市連島中央	
メゾフォルテスタジオ		清藤	086-428-6822	倉敷市有越	
スタジオザブーン		清藤	0866-93-9781	岡山県総社市	
ヨーク・カルチャー・センター		河野	048-645-7125	さいたま市吉敷町	

TAKESHI INOMATA

新講座開講

P.B.S. トランペット・スクール
ミュージック・ベル教室

正統派ドラマーの養成所 生徒募集



猪俣 猛

RCC
DRUM SCHOOL

<http://www.rcc-ds.co.jp/>

株式会社 アール・シー・シー
〒114-0014
東京都北区田端 6-3-2 0ピラカミムラ1F
TEL.03-3822-4170 FAX.03-3822-7945

RCC NEWS では、皆さんのコンサート、CDなどの情報をご紹介します。掲載希望の方は、ご遠慮なくお知らせ下さい。(紙面の都合などで掲載できない場合はご了承下さい。)